

漁場清掃事業 450万5千円

漁場等の環境保全を図るため、漁場等の清掃を実施するとともに、海岸漂着ゴミや海底蓄積ゴミの処分を実施します。

ニューフィッシャー確保育成推進事業 1092万5千円

新規漁業就業希望者に対し、漁業研修や自立後の経営支援および漁船等の購入を援助し、漁業の担い手を育成します。

◆政策企画課関係

☎0820(74) 1007

若者定住住宅用地整備事業 2980万円

若者の定住促進を図る住宅団地の宅地造成事業を行います。

◆商工観光課関係

☎0820(79) 1003

トレーラーハウス整備事業 2694万5千円

少人数の宿泊や、団体の宿泊利用可能者数を増やすため、グリーンステイながらさらにトレーラーハウスを整備します。また、防災の観点から、災害時に被災地へ移動して避難所として住環境を被災者へ提供します。

体験交流型観光推進事業 467万1千円

体験型修学旅行の誘致や受入を推進し、交流人口の拡大や地域の活性化を図ります。



▲民泊した修学旅行生を伊保田港で見送る様子

広島送客誘発型広報事業 217万5千円

最大の商圈である広島に対して周防大島町の魅力を発信し、観光客の誘致を図ります。

病院事業管理者の任命について

6月1日付で周防大島町病院事業管理者に石原得博氏が任命(再任)されました。

▼病院事業管理者 石原得博

(任期 平成29年6月1日～平成33年5月31日)

みかんちゃんの

ごみの出し方講座

分ければ資源、混ぜればごみ

ごみにはいろいろな種類があって、ごみを出すときは種類ごとに分別して出すことになっているよ。実はこの分別の仕方は、市町村によって違って、よその町でのあたりまえが周防大島町ではいけないことだったり、周防大島町のあたりまえがよその町では通用しなかったりするから、しっかり確認する必要があるよ。

周防大島町のごみの分別の仕方は、「ごみ分別の手引き」に詳しく載っているから、よく読んでね。「ごみ分別の手引き」は、役場総合支所や出張所に置いてあるから、持ってない人は取りに来てね。

ごみの分別のことでわからないことがあったら、役場生活衛生課生活衛生班(☎79-1012)に聞いてみて。ていねいに教えてくれるよ!

分別ができていないと、収集しない理由が書かれた貼り紙を付けて、ごみ収集ステーションに残されるから、気を付けてね。

分別されたごみは、リサイクルされるよ。「分ければ資源、混ぜればごみ」を合言葉に、ごみを正しく分別して、みんなで周防大島の環境を守ろうね。



「みかんちゃん」は、周防大島町の3R推進マスコットキャラクターです。

※3Rとは?

- Reduce (リデュース) 廃棄物の発生抑制 (ごみを減らす)
- Reuse (リユース) 再使用 (何度も使う)
- Recycle (リサイクル) 再資源化 (資源に戻す)

今回のポイント!

- 「ごみ分別の手引き」をよく確認して、正しく分別しよう!
- ごみの分別のことでわからないことがあったら、生活衛生課(☎79-1012)へ聞きましょう。
- 合言葉は、「分ければ資源、混ぜればごみ」!

■問い合わせ 生活衛生課 ☎0820(79) 1012